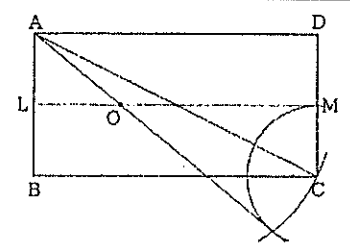


令和8年度滋賀県立高等学校入学者選抜
学力検査
数学 正答例および配点

問題区分	正答例	配点
1	(1) 4	4
	(2) $-\frac{5}{12}a$	4
	(3) $-48x$	4
	(4) $x=2, y=-1$	4
	(5) $x=-2, 8$	4
	(6) $-4\sqrt{3}$	4
	(7) $\angle x = 55^\circ$	4
	(8) $\frac{3}{5}$	4
	(9) イ, ウ	4
36		
2	(1) $-10x + 50$ cm	4
	(2) (証明) $\triangle EJK$ と $\triangle CJK$ について 仮定より, $\angle EKJ = \angle CKJ = 90^\circ$ …① $\angle JEK = \angle DEC$ …② $ED \parallel FC$ より, $\angle DEC = \angle JCK$ …③ ②, ③から, $\angle JEK = \angle JCK$ …④ ①, ④から, $\angle EJK = \angle CJK$ …⑤ また, 共通する辺だから, $JK = JK$ …⑥ よって, ①, ⑤, ⑥より, 1組の辺とその両端の角がそれぞれ 等しいから $\triangle EJK \cong \triangle CJK$ 合同な図形の対応する辺は等しいから, $EK = CK$ よって, 点Kは線分ECの中点である。	7
	(3) 	6
	(4) $\frac{10 + 5\sqrt{26}}{2}$ cm	6
23		
3	(1) -8	4
	(2) $\frac{1}{3}na^2$	5
	(3) 才	5
	(4) $(\sqrt{3}, 2\sqrt{3} + 1)$	6
20		
4	(1) 面AEHD, 面CGHD	4
	(2) $4 + \frac{8}{27}\pi$ cm	5
	(3) 円柱の表面積は 540π cm ² だから, $\pi \times \left(\frac{a}{2}\right)^2 \times 2 + 2\pi \times \frac{a}{2} \times (60 - 2a) = 540\pi$ 整理して, $a^2 - 40a + 360 = 0$ これを解いて, $a = 20 \pm 2\sqrt{10}$ $a = 20 + 2\sqrt{10}$ のとき, $c = 20 - 4\sqrt{10}$ $a = 20 - 2\sqrt{10}$ のとき, $c = 20 + 4\sqrt{10}$ $a < c$ であるから, $a = 20 + 2\sqrt{10}$ は問題に適していない。 $a = 20 - 2\sqrt{10}$ は問題に適している。 よって, $a = 20 - 2\sqrt{10}$ $a = 20 - 2\sqrt{10}$	6
	(4) 個数 41個 長さ 47.52 cm	6
21		
計		100